

## 第 5 8 回 日 本 泳 法 大 会

主 催 公益財団法人日本水泳連盟  
 主 管 京都水泳協会  
 期 日 平成 2 5 (2013)年 8 月 2 4 日 (土)・ 2 5 日 (日)  
 場 所 「京都アクアリーナ」TEL : 075(315)4800  
 〒615-0846 京都府京都市右京区西京極徳大寺団子田町64番地

大会内容 (出場条件)

### (1) 競技の部

競技の部出場者は、公益財団法人日本水泳連盟「日本泳法」の競技区分に平成25(2013)年度団体登録および競技者登録を完了している団体および選手とする。ただし、競技役員(審判員を含む競技役員および係員)は競技の部に出場することはできない。  
 また、日本泳法競技規則(平成21(2009)年4月1日改正・施行)に従う。

泳法競技	男・女 15歳以上、25歳未満の者 (昭和63(1988).4.2～平成10(1998).4.1生まれの者)	申込金1,500円
同上ジュニアクラス	男・女 小学校4年生～中学校3年生 但し16歳以上の中学校在学者(平成9(1997).4.1までに生まれた者)、 及び泳法競技出場者は出場できない	申込金1,000円
団体泳法競技	性別・年齢区分なし 1団体につき、同一流派の選手5～6名で編成 する1チームの申込とする 但し泳法競技及び同ジュニアクラスへの出場申込者は申込みできない	申込金6,000円
横泳ぎ競泳	男・女 年齢区分なし	申込金1,500円
支重競技	男・女 年齢区分なし	申込金1,500円

### (2) 資格審査の部

複数資格の同時受査はできない。

日本泳法資格審査規程(平成23(2011)年1月1日改正・施行)に従う。

游 士	25歳以上の者(昭和63(1988).4.1までに生まれた者) 申込金(受査料)3,000円、(合格時)登録料15,000円
練 士	次の各号のいずれかに該当する者 (1)平成22(2010)年度までに今回受査する流派で游士を取得した 28歳以上の者(昭和60(1985).4.1までに生まれた者) (2)受査する流派で泳法競技に出場し予選を通過した実績を有する者、 あるいは受査する流派で泳法競技に3回以上出場し競技した経験を有 する者で、25歳以上の者(昭和63(1988).4.1までに生まれた者) 申込金(受査料)3,000円、(合格時)登録料30,000円
教 士	平成20(2008)年度までに受査する流派で練士を取得した30歳以上の者 (昭和58(1983).4.1までに生まれた者) 申込金(受査料)3,000円、(合格時)登録料50,000円
範 士	平成15(2003)年度までに受査する流派で教士を取得した45歳以上の者 (昭和43(1968).4.1までに生まれた者) 申込金(受査料)3,000円、(合格時)登録料80,000円

### (3)公開演技の部

団体の演技で日本泳法として意義深いものを公募し、その中から日本泳法委員会の審議を受けて行う。

#### 申込規定

- (1)資格 競技の部、資格審査の部共に参加年齢は平成25(2013)年4月1日現在の満年齢による。  
泳法競技ジュニアクラスの学年は大会当日現在の在籍学年とする。
- (2)申込方法 日本水泳連盟に、郵便振替で納金の上、規定の申込用紙と郵便振替払込請求書兼受領証のコピーを添付し、申し込むこと。  
納金は郵便振替のみとし日本水泳連盟事務所での受付は行わず、一旦入金された申込金の返金はいりません。
- (3)申込期限 7月19日(金)必着  
但し、泳法競技ジュニアクラスについては、7月26日(金)まで追加申込を受け付けます。
- (4)納金先 口座番号：00130-1-5178  
加入者名：公益財団法人 日本水泳連盟  
通信欄：「第58回日本泳法大会申込金」と所属団体名を明記
- (5)申込先 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1岸記念体育会館内  
公益財団法人日本水泳連盟 日本泳法大会係

大会内容及び順序(予定 参加人数等により変更する場合があります。)

- 〔第1日目〕 8月24日(土)
- [1] 開会式
  - [2] 泳法競技 ジュニアクラス 男・女
  - [3] 「游士」資格審査
  - [4] 泳法競技 男・女 (予選)
  - [5] 泳法競技 ジュニアクラス表彰
  - [6] 団体泳法競技 (1回戦~)
  - [7] 「教士」資格審査
  - [8] 横泳ぎ競泳 男・女 (予選)
  - [9] 支重競技 男・女 (決勝)
- 〔第2日目〕 8月25日(日)
- [10] 横泳ぎ競泳 男・女 (決勝)
  - [11] 「練士」資格審査
  - [12] 「範士」演技審査
  - [13] 団体泳法競技 (準々決勝~決勝)
  - [14] 公開演技
  - [15] 泳法競技 女子 (決勝)
  - [16] 泳法競技 男子 (決勝)
  - [17] 資格審査合格者による式泳
  - [18] 閉会式

#### その他の注意事項

##### (1)大会会場内における写真撮影・ビデオ撮影に関する注意事項

大会会場内で写真撮影・ビデオ撮影を希望する者は事前手続が必要なので、大会受付にて手続を行った上、撮影者用ゼッケンを着用すること。万一、ゼッケン未着用者が撮影を行っていた場合、直ちに退場させる。

競技役員を含め、プールサイドにおける撮影は日本泳法委員会発行の撮影許可証保有者以外禁止。但し、開会式・閉会式の際のみ、プールサイドにおける撮影を認める。

##### (2)商業ロゴマーク等についての取り扱い規定

20cm<sup>2</sup>超の商標等の無い水泳用品、用具を使用すること。

以上